



みどり

第2号 令和7年5月13日



目指す児童像 ◇学び合いよく考える子 ◇明るく思いやりのある子 ◇心身ともにたくましい子 【緑小HP】
下野市立緑小学校 鈴木 寧子
～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

<目指す児童像：心身ともにたくましい子(生き抜く力の育成)を目指して ～みんなが笑顔～>

交通安全教室を実施しました

新しい年度がスタートし、生活のリズムにも徐々に慣れてきている様子が見られます。ご家庭の皆様のご協力とご配慮のおかげで毎日の登下校も安全に見守っていただいております。ありがとうございます。班長さんが1年生を気にかけて優しく声をかけている姿や横断歩道や交差点で班のみんなで「右左右」と声を掛けあい手をまっすぐに挙げて渡っている姿を見守っていると、何があっても「万が一はあってはならない」と強く思います。学校では、常に「最悪を想定して準備をして、いざというときは最善を尽くす」という心構えで、ご家庭からお預かりしている大切な命を守るという揺るぎない覚悟をもって、危機管理意識を高め、日々の教育活動を行っています。子供たちにも一番大切なのは、「命」であり、「命を守る行動を最優先する」という意識をいつも頭において欲しいということを伝え続けています。

その一環として、今年度も交通安全教室を、年度始めのこの時期に全学年とも実施しました。これは*「学校経営の方針(1)」につながるものです。(*については、緑小HP「学校概要」中の学校教育目標でご確認ください。)

交通安全教室では、1、2年生は横断歩道の渡り方を確認することを目的に市の安心安全課の指導員の方々にご指導いただきました。まず最初に、横断歩道を渡る時は「とまる、まつ、みる」を守る約束を確認しました。ボランティアの保護者の方々に見守っていただき、実際に道路に出て歩く練習では、「横一列、右見て、左見て、右見て、手を上げて横断」といつもの登校では上級生の班長さんについて行っている2年生がこの日は先頭でリードします。ポツポツ雨がちらつきましたが、2年生は1年生を気遣い、1年生はしっかり2年生について行き上手に練習ができました。これからは、練習でできたことを普段の生活の中でいつでもどこでも実践です。週の半分以上は1、2年生下校です。形だけ、そのときだけにならないよう、学校でも登下校時など折に触れ指導を続けてまいります。3、5年生は自転車の乗り方の練習です。校庭に模



擬道路を作り、ところどころに信号や横断歩道、踏切の場所も設定しました。一時停止の表示や道路をふさぐような大きな車も停まっています。出発前に自転車の点検です。点検するポイントを合言葉で教えてもらいました。ヘルメットをかぶり、実際に自転車に乗って1人ずつ練習しました。「今日学んだことは一生通用することです。加害者にも被害者にもならないでください」とお話をいただきました。4、6年生は「自転車の乗り方について」のDVDを見て、安心安全課の方のお話を聞きました。途中で予想される問題点や事故の発生する原因などを確認しました。どの学年も交通安全について真剣に考える機会となりました。命を守るための大切な学習でした。命は1つです。何ものにもかえられません。外を歩くときも自転車



に乗るときも毎日が本番です。学校で練習したり学んだりしたことを心に刻み、交通ルールを守るとは大切な命を守ることだということを忘れないで欲しいと思います。ご協力いただいた交通指導員の皆様、保護者の皆様ありがとうございました。

先日、暴走車が理不尽な理由で小学生の下校班に突っ込み、巻き込まれた小学生が大怪我をするという信じがたい事件の報道がありました。何の非もない小学生が、なぜこんなことにと怒りに震えます。心も身体も深い傷を負った子供たちのことや保護者の方のお気持ちを思うと言葉も出ません。また、授業中の教室に大人が乗り込み教職員は怪我を負い、子供たちは恐怖に巻き込まれるという許しがたい事件もつい先日のことです。十分に注意していても、交通ルールを守っていてもこのようなことがあるのも事実です。でも、私たちができることは、常に全ての教育活動において安全第一を大前提に、その都度検討し、改善し、最善を尽くし、子供たちにも自分たちの命を守る行動を第一に考えさせられるよう指導を続けることだと考えています。通学路では、2名の交通指導員さん、保護者の方々の旗当番さんや付き添い、地域の方々、わんわんパトロール隊の皆様に見守っていただき、子供たちが安心して登下校できていることに改めて感謝いたします。今後も子供たちの安心安全のための見守りやお声かけにご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。学校でも、みんなの安全は多くの人のおかげで守られているんだよということを伝えてまいります。これからも子供たちの当たり前の日常をご家庭や地域の皆様と連携協力して守っていくことができるよう努めてまいります。

引き渡し訓練お世話になりました

5月9日(金)は避難訓練・引き渡し訓練を実施



しました。4月に各教室で避難経路と避難方法を確認し常にいざという時の行動については指導を続けております。今回は実践練習です。防災頭巾を被る、おかしを守る、正しい行動をするための命を守る勉強です。訓練に臨む子供たちは素晴らしい態度でした。昨年度から実施している二中学区合同引き渡し訓練にもご理解いただき、お忙しい中保護者の皆様には大変お世話になりました。今後も安全防災教育に職員一丸となって取り組んでまいります。



<目指す児童像:学び合いよく考える子(確かな学力の育成)を目指して ~輝くひとみ~>

全国・とちぎっ子学力学習状況調査の実施



4月17日(木)に、6年生が国が実施する「全国学力・学習状況調査(国語・算数・理科質問紙)」を、4年生と5年生が県が実施する「とちぎっ子学習状況調査(国語・算数・理科・質問紙)」を受けました。これらの調査は、児童の学力や学習の状況を把握して、結果を分析することで、日頃の児童への教科等指導や学習状況の改善に役立てて、児童の学力の向上につなげることを目的としています。夏頃には調査結果が返ってくる予定です。一人一人に詳細な結果が返却されます。学校では、学校全体及び個人の結果を踏まえ、これまでの成果と課題を分析して今後の授業改善や学習指導に役立てていきたいと考えています。栃木県教育委員会作成の「家庭でできる学力アッププロジェクト」リーフレットを右記のQRコードでご紹介します。ぜひお時間があるときに一読いただけると幸いです。



子供の学びの足跡を掲示しています

廊下や教室に掲示されている作品からは、子供たちの学習の過程が伝わり見ていてとてもワクワクします。授業参観などでお越しの際はぜひご覧ください。また返却しましたら、お子様と授業や制作過程の様子なども話題にいただけると嬉しく思います。



<目指す児童像:思いやる子(豊かな心の育成)を目指して ~みんなが笑顔 輝くひとみ~ >

心温まる1年生を迎える会



5月8日(木)に1年生を迎える会を実施しました。5、6年生の企画委員さんが中心となって限られた時間の中で準備を進めてくれました。

当日は、入学式とは違って全校児童が見守る中、6年生に手を引かれ、5年生が作る花のアーチをくぐって入場する1年生は笑顔いっぱいです。初めてのなかよし班で少し恥ずかしそうに自己紹介をする1年生。そんな1年生の様子を温かく優しく見守るお兄さんお姉さんたち。なかよし班でお話をしている間にみんなが仲良くなって、だんだんにこにこ笑顔になります。次は楽しみにしていたレクリエーション。最初は「○×クイズ」です。なかよし班で相談して答えを決めます。一問ごとに歓声があがります。2つめは「ジェスチャーゲーム」なかよし班ごとに班長を先頭にしてジェスチャーでお題を伝言していきます。途中で少しずつ変化していくジェスチャーにみんな大笑い! 体育館に子供たちの楽しそうな笑い声が広がりました。緑小のみんなの心が1つになりました。最後に1年生はメダルをプレゼントしてもらってとても嬉しそうでした。優しい空気に包まれて、とても温かい時間を過ごすことができました。企画運営を責任をもってやり遂げて、みんなが笑顔になるお手伝いをしてくれた企画委員のみなさん、高ブロックのみなさんに感謝です。



<地域とともにある学校を目指して ~元気なあいさつ みんなが笑顔~ >

学校運営協議会スタート

下野市で学校運営協議会が本格的にスタートし、8年目を迎えました。この制度は、「地域に信頼され地域とともにある学校」を目指していくためにあります。今年度も、学校とご家庭と地域がつながり子供たちの笑顔を守るために連携協力していきたいと考えています。第1回学校運営協議会を、4月25日(金)に開催しました。委員のみなさんに市教育委員会からの任命書をお渡しし、会長副会長さんを互選いただき、緑小応援団が結成され、いよいよ始動です。まず始めに今年度の学校経営の方針と努力点について説明をしました。その後、委員の皆さんから感想やご意見をいただき協議をしました。その中で、多く話題にあがったことが、昨年度から導入しているブロックチーム制や学習指導についてです。委員の皆様にはこれまでの子供たちの様子や職員との懇談等を通してブロックチーム制の効果や学力学習状況について一定の成果を確認いただいております。その上で今年度更に充実した取組にしてほしい、ぜひ積極的に推進してほしいと以下のような心強い前向きなご意見をいただきました。

・小学校教育は「生涯学習」の基礎作りという考え方に共感した。勉強を教えるのではなく、将来に役立つ学び方を教えることだと思う。

・今年度はブロックチーム制と教科担任制の両輪での推進に期待をしている。

・グランドデザインと方向性は十分に理解できた。今後具体策をどう実現していくかが楽しみである。

・ブロックチーム制は子供たちだけでなく先生たちにとっても安心感がある取組だと感じた。

・昨年度から一歩踏み込み「聴いて考えて更に聞いたことを踏まえて考えを深める」ことができるということはこれから社会に出て必要な力だと感じる。

<学校運営協議会委員>※敬称略

会長: 副会長:

委員:

地域学校協働活動推進員:

<今後の開催予定日>

7月 2日(水)授業参観及び協議等

2月2日(月)職員との懇談、学校評価及び年度の振り返り

9月25日(木)二中学区学校運営協議会

緑小ホームページをぜひご覧ください!

学校での日々の出来事や行事、学年の取組や授業の様子などお伝えしたいと思うことが毎日たくさんあり、学校だよりだけではお伝えしきれないこともあります。ぜひ本校のHPものぞいてみてください。一日(ほぼ)1エピソードですが、(ほぼ)毎日更新中です。タイトル横に添付のQRコードまたは次のURLをクリックしてみてください。子供たちの様子を少しでもお伝えできたら幸いです。

http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/midori/index.html